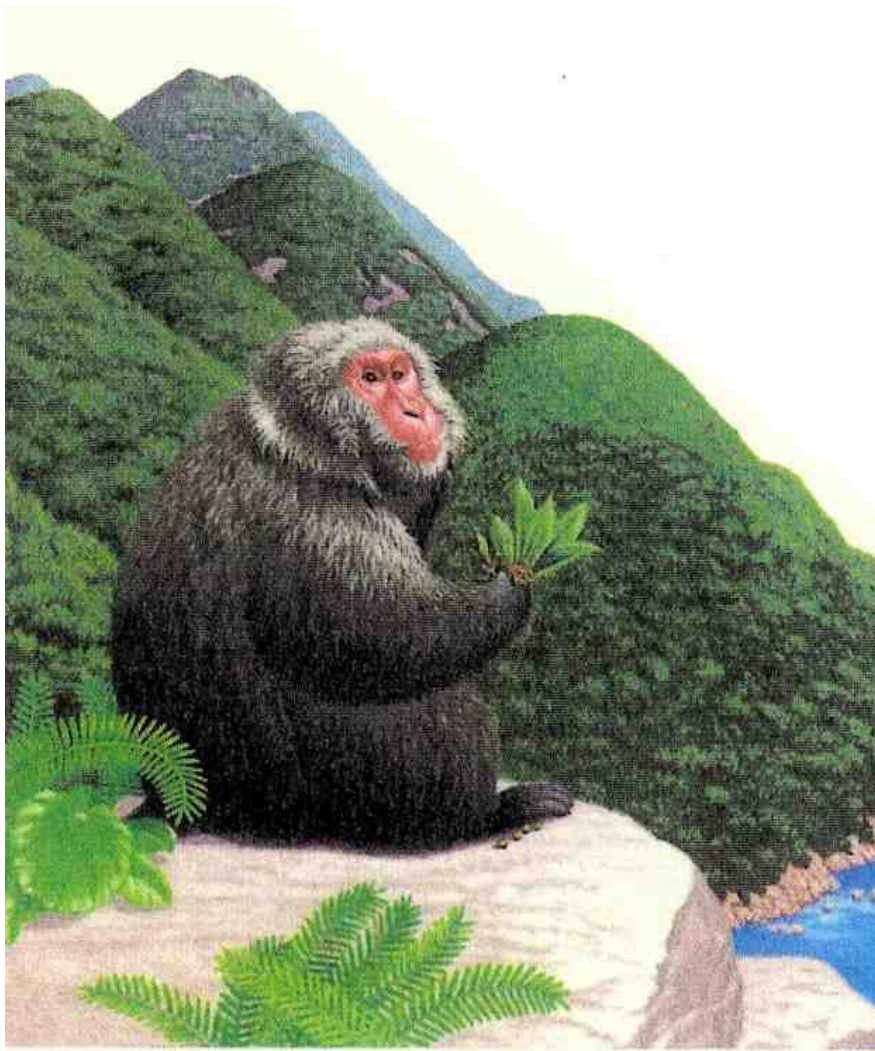


40年私がやってきたこと

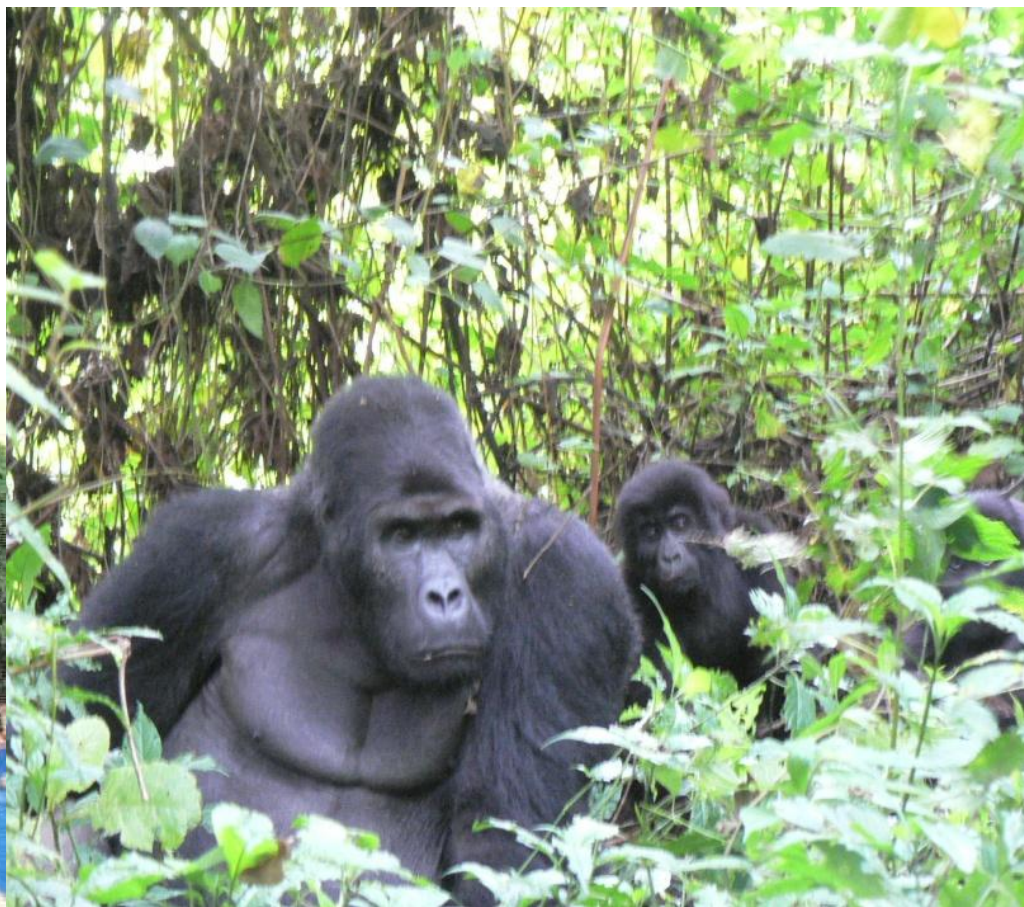
言語を持たない
ニホンザルやゴリラの
フィールド調査



最近まで文字を持たず、
文字を読めない
狩猟採集民たちとの協働



屋久島(1975～)

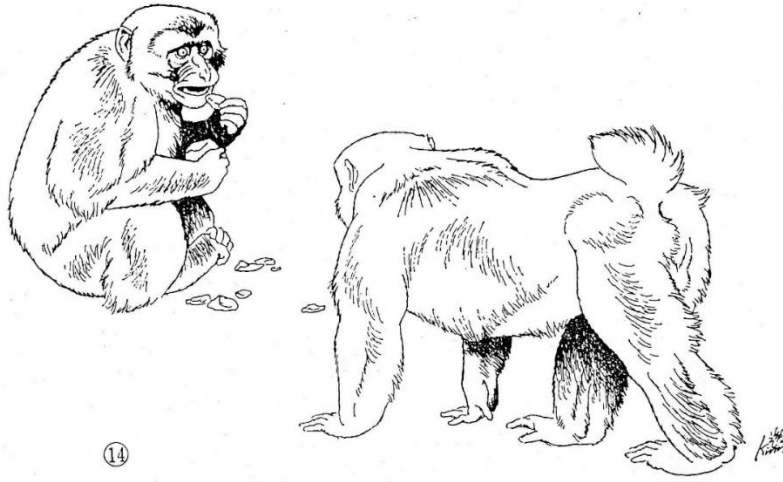


カフジ(1978～)

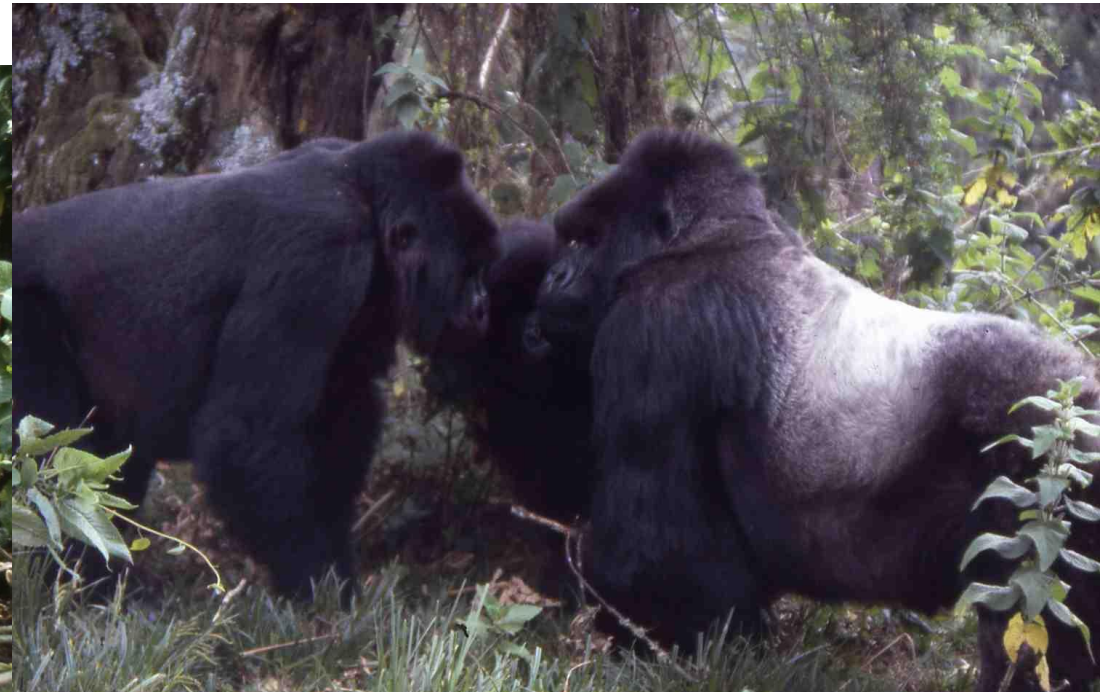
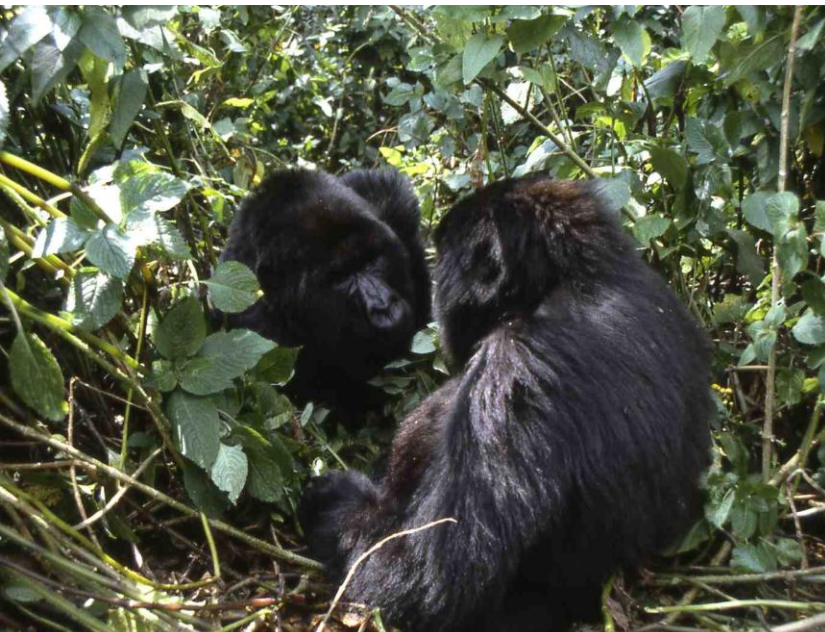
「猿まね」ができるのは 人間だけ

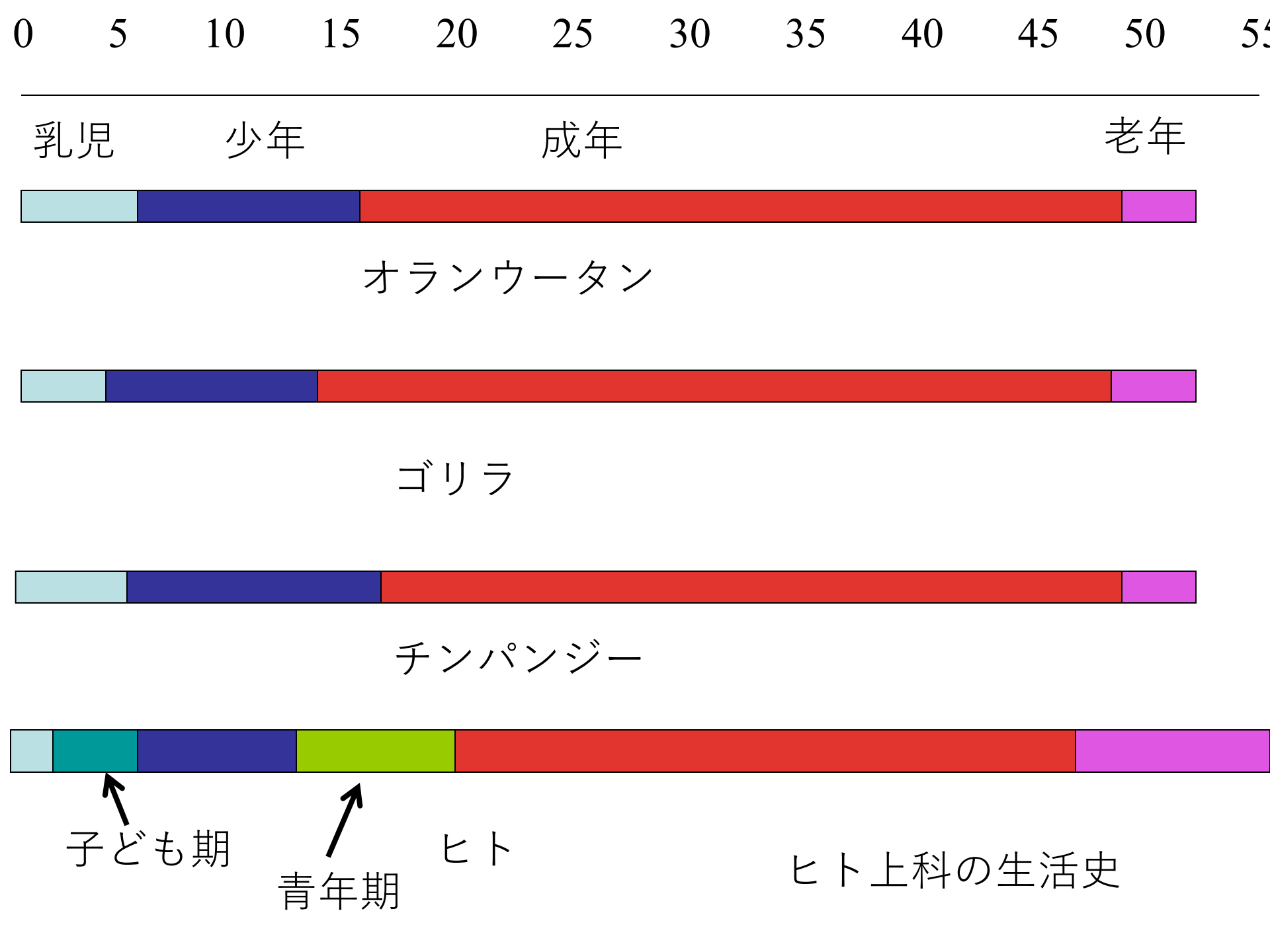


言葉の前にどんなコミュニケーション があったのか？



**ニホンザルとゴリラの
対面交渉の違い**





人類の進化史と家族の形成

(Yamagiwa, 2015)

直立二足歩行



犬歯の縮小

食物分配と共食



サバンナへ進出



狩猟圧の増加



多産性の獲得



最初の石器

脳容量の増大



重たい赤ちゃん
遅い成長



共同保育
家族の成立

キャンプ地

火の使用

言語の使用

宗教

農耕・牧畜

700万年前

200万年

100万年

現代

地元で学ぶ活動

1984年～

あこんき塾

足で歩く博物館

フィールドワーク講座

屋久島学ソサエティ



ポレポレ基金(ポポフ)

1992

- ゴリラと人の共生
- 現地主導
- 急がずにフェアな
生き方を目指す





度重なる内戦と混乱



エコツーリズムの推進





環境教育

CENTRE DE RECHERCHE
EN SCIENCES NATURELLES.
DIRECTION GÉNÉRALE: LWIRO
D.S. BUKAVU



2012年9月ポポ720周年



考え直さなければならないこと

- ・いのちといのちのつながり
- ・新しい人間の暮らし

自然との
出会いと
気づき



総合地球環境学研究所



**地球環境問題の根幹は、
人間の文化の問題である。**



コロナ後の社会に必要なこと

- **関係性と循環**を重要視する(**世界農業遺産**)
- **Eco-DRR (Ecosystem-based Disaster Risk Reduction)** 緩衝空間として生態系を海と陸の境界に設け、自然災害を防ぐ戦略
- **One Health**:動物、環境の衛生に関する分野横断的な課題に対し、関係者が連携してその解決に向けて取り組む
- **里山の再利用**(里山の価値の再認識と再整備)
- 分散型居住の推進と地域づくり(山水郷としての暮らしの価値—**山・森・里・川・海**の循環を利用)

山極寿一

Yamagiwa Juichi

森の声、 ゴリラの目

人類の本質を未来へつなぐ

ゴリラの目でしか
見えない
人類の本質とは
何か——

ホモ
サピエンスは
進化を間違えたか？

人類が700万年の進化史で
築き上げてきた共感力と
利他の精神こそ
危機を乗り越える鍵。

小学館新書 定価 1,012 円 (10%税込)

共感革命

社交する人類の進化と未来

山極寿一

Yamagiwa Juichi

知られざる
人類史上
最大の革命、
そして
私たちに
今、迫る
危機とは

共感
世界をつくり
世界を破壊する
が



河出新書